

12月 幼児部だより

令和元年12月25日発行 洗足池保育園

吹く風が一段と冷たくなり、手袋やマフラーを身に付けて登園する子の姿が、多く見られるようになりました。

今月は、もちつき大会・作品展、クリスマス会と楽しい行事も多く、子ども達も喜んで参加していました。

そして、いよいよ年末年始休みが始まります。安全や体調管理に気を付け、よい年をお迎え下さい。今年も一年、ありがとうございました。

今月の一コマ



楽器遊びで、初めてピアノを弾きました。音階をリズムに合わせて弾く事が楽しかったよ！！
またやりたいな～♪



散歩に行く途中で見つけた綺麗なもみじを持って皆でハイ・チーズ！
落ち葉探し楽しかったな～♪

12月生まれのお友達

S・K さん 4さい
R・K さん 4さい

おめでとうございます

1月の歌

♪ 雪
♪ ドレミの歌

わかば組

わかば組では、先日、石川公園に行きました。散歩が大好きな子ども達は、初めての公園に行く聞いて大盛り上がり！いつもよりも一段と早く身支度をして、準備完了とアピールする姿が微笑ましかったです。

石川公園までの道のりは、子ども達にとって初めての場所や建物があり、発見の連続でした。「ここは何か？」「この道来た事あるかも」等と、終始周りを見渡しなが歩いていましたよ。公園に着くと様々な遊具があり、「あっ！滑り台が2個もある」「これはどうやって遊ぶのかな？」等と、興味津々で駆け寄っていました。中でもつり革にぶら下がる遊具が人気で、「これやってみたい！」と挑戦する子ども！保育者が体を支えてぶら下がると「怖いー！やめる」と言っていた子ども、慣れてくると「先生、手を放してみて」と言い、自分の腕の力だけで身体を支えます。「力持ちだからね」と、得意げな姿が印象的でしたよ。また、最近わかば組で流行っている集団遊びも行いました。皆で鬼を決めたり、遊びを展開させたりするのが上手になり、「それもいいね！」「これはどう？」等と、相手の意見を受け入れたり相談したりする姿が見られるようになりました。

今後も子ども同士の遊びを見守りながら、楽しんで遊べるよう援助したり環境を整えたりしていきたいと思ひます。



あおば組

日に日に寒さが厳しくなってきましたが、子ども達は寒さに負けず、4・5歳児混り合い、鬼ごっこやサッカー等で楽しんで遊んでいます。また、新しいルールを子ども同士で考えて、より楽しめるよう工夫する姿に、成長を感じています。

先日、あおば組では、落ち葉を使って表現遊びをしました。画用紙いっぱい落ち葉を貼っていく子や、落ち葉以外にもクレパスを使って色付けをし模様を描く子等、様々な姿が見られました。出来た作品を保育者や友達に見せたり、「僕のは強そうなライオンだよ！」「これはなに？」等と、質問したりする姿が見られました。

表現遊びをした事がきっかけで更に落ち葉に興味を持った子ども達。グラウンド横公園に行った時は、公園一面に広がるイチョウの葉や落ち葉を見て、大興奮！！また、「焼き芋する人！」と友達を誘って焼き芋ごっこを始める子もいれば、大きな葉っぱを探して穴を開け、お面を作る子等、イチョウの葉や落ち葉を使って、遊びが広がっていきました。

最後には、公園中から集めたイチョウの葉の上で記念写真を撮りましたよ！

